

## 宿泊約款

### 【適用範囲】

#### 第 1 条

- 1 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約およびこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めない事項については、法令または一般に確立された慣習によるものとし、
- 2 当ホテルが、法令および慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとし、

### 【宿泊契約の申込み】

#### 第 2 条

- 1 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
  - (1) 宿泊者名および電話番号（または携帯電話番号）
  - (2) 宿泊日および到着予定時刻
  - (3) 宿泊料金（原則として別表第 1 の基本宿泊料による。）
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が、宿泊中に前項第 2 号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルはその申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

### 【宿泊契約の成立等】

#### 第 3 条

- 1 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとし、ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
- 2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（3 日を超えるときは 3 日間）の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
- 3 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第 6 条および第 18 条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第 12 条の規定による料金の支払の際に返還します。
- 4 第 2 項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとし、ただし、申込金の支払期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

### 【申込金の支払いを要しないこととする特約】

#### 第4条

- 1 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
- 2 宿泊契約の申込みを承諾するにあたり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合および当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

### 【宿泊契約締結の拒否】

#### 第5条

- 1 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
  - (1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
  - (2) 満室（員）により客室の余裕がないとき。
  - (3) 宿泊しようとする者が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
  - (4) 宿泊しようとする者が伝染病者であると明らかに認められるとき。
  - (5) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、または合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
  - (6) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
  - (7) 宿泊しようとする者が泥酔者等で他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼすおそれがあるとき、および他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき（都道府県の規定にもとづく）
  - (8) 宿泊しようとする者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という）、同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という）またはその関係者その他反社会的勢力であるとき。
  - (9) 宿泊しようとする者が、暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。
  - (10) 宿泊しようとする者が法人で、その役員のうちに暴力団員に該当する者があるとき。

### 【宿泊客の契約解除権】

#### 第6条

- 1 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
- 2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部または一部を解除した場合（第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、

その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

- 3 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後10時（到着予定時刻があらかじめ明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

#### 【当ホテルの契約解除権】

##### 第7条

- 1 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
  - (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、または同行為をしたと認められるとき。
  - (2) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
  - (3) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、または合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
  - (4) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができなくなったとき。
  - (5) 宿泊しようとする者が泥酔者等で他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼすおそれがあるとき、および宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき（都道府県の規定にもとづく）
  - (6) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項（火災予防上必要なものに限る。）に従わないとき。
  - (7) 暴力団、暴力団員またはその関係者その他反社会的勢力であるとき。
  - (8) 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。
  - (9) 法人で、その役員のうちに暴力団員に該当する者がいるとき。
- 2 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

#### 【宿泊の登録】

##### 第8条

- 1 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
  - (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所および電話番号（または携帯電話番号）と職業
  - (2) 外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地および入国年月日
  - (3) 出発日および出発予定時刻
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項

- 2 1週間以上の宿泊の場合は、あらかじめ身分証明書を呈示していただくことがございます。

#### 【客室の使用時間】

##### 第9条

- 1 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後3時から翌午前10時までとします。ただし、連続して宿泊する場合には、到着日および出発日を除き、終日使用することができます。なお、宿泊プラン等の利用においては客室を使用できる時間が制限される場合があります。
- 2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には、当ホテルが定める追加料金を申し受けます。
- 3 前2項に基づき宿泊客が客室を使用できる時間内であっても、当ホテルは安全および衛生管理、その他当ホテルの運営管理上の必要があるときは、客室に立入り、必要な措置をとることができるものとします。

#### 【利用規則の遵守】

##### 第10条

- 1 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

#### 【営業時間】

##### 第11条

1. 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクトリー等で御案内いたします。

イ) 門限	なし
ロ) フロントサービス	24時間
- 2 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。
- 3 料金のお支払はすべて前払いとします。料金の滞納があり、この日より2日間何らご連絡がない場合は即時利用申込みを解約したものとみなし、室内に残置された物品を当社所定の倉庫に移動させて頂きます。残置物品の保管期間は1ヶ月とし、期間が経過しても引き取られない場合は当社にて随時処分させていただきます。また、残置された物品の中に、生物、植物、動物がある場合は、即時処分する場合があります。滞納料金につき催促しても支払いのない場合は、本約款による違反行為として直ちに法的手続きを取らせていただきます。

## 【料金の支払い】

### 第 12 条

- 1 宿泊者が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第 1 に掲げるところによります。
- 2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨または取扱いのあるクレジットカード、その他当ホテルが認められた方法により、当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。旅行小切手、宿泊券等のお支払はお断りさせていただいております。
- 3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

## 【当ホテルの責任】

### 第 13 条

- 1 当ホテルは、宿泊契約およびこれに関連する契約の履行にあたり、またはそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。
- 2 当ホテルは、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。
- 3 宿泊客が部屋の鍵を紛失されたことによって万一トラブルが生じたとしても、当ホテルは一切責任を負いかねます。

## 【契約した客室の提供ができないときの取扱い】

### 第 14 条

- 1 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。
- 2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

## 【寄託物等の取扱い】

### 第 15 条

- 1 宿泊客がフロントにお預けになった物品または現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金および貴重品については、当ホテルがその種類および価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは 5 万円を限度としてその損害を賠償します。
- 2 宿泊客が、当ホテル内にお持込みになった物品または現金並びに貴重品についてフロントにお預け

にならなかったものに関しては、当ホテルの故意または重大な過失がない限り、滅失、毀損等の損害が生じても、当ホテルは責任を負いかねます。

#### 【宿泊客の手荷物または携帯品の保管】

##### 第 16 条

- 1 宿泊客の手荷物が宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。
- 2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物または携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がないまたは所有者が判明しない場合は、発見日を含め 7 日間保管し、その後最寄りの警察署に届けます。
- 3 前 2 項の場合における宿泊客の手荷物または携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第 1 項の場合にあっては前条第 1 項の規定に、前項の場合にあっては同条第 2 項の規定に準じるものとします。

#### 【駐車場の責任】

##### 第 17 条

- 1 当ホテルが管理する駐車場（以下「ホテル駐車場」という。）があり、宿泊客がホテル駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではなく、ホテル駐車場で発生した事象に起因して被った損害について一切責任を負いません。
- 2 当ホテルは、当ホテルが管理していない駐車場（以下「提携駐車場」という。）内における車両、その付属装着物または積載物の盗難、紛失または毀損については一切責任を負いません。
- 3 当ホテルは、提携駐車場の利用者が提携駐車場の他の利用者、もしくはその他の人の行為または提携駐車場内に存在する車両またはその付属装着物もしくは積載物等に起因して被った損害、その他提携駐車場で発生した事象に起因して被った損害について一切責任を負いません。

#### 【宿泊客の責任】

##### 第 18 条

- 1 宿泊客の故意または過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

[別表第 1] 宿泊料金等の算定方法（第 2 条第 1 項および第 12 条第 1 項関係）

		内訳
宿泊者が支払うべき金額	宿泊料金	基本宿泊料（室料）
	追加料金	その他利用料金
	税金	消費税等法令により規定される諸税

《備考》基本宿泊料は料金表によります。

[別表第 2] 違約金（第 6 条第 2 項関係）

契約解除の通知を受けた日 契約申込人数		不泊	当日	前日	2 日前
		一般	9 名まで	100%	80%
団体	10 名以上	100%	80%	20%	10%

注 1 %は基本宿泊料に対する違約金の比率です。

注 2 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1 日分（初日）の違約金を収受します。



## 利用規則

当ホテルではお客様に安全かつ快適にご滞在いただくため、宿泊約款第 10 条に基づき、次のとおり利用規則を定めておりますのでご協力お願いします。遵守いただけない場合は前記約款第 7 条および第 17 条によりやむを得ずご宿泊またはホテル内の諸施設のご利用をお断りし、かつ責任をおとりいただくこともございますので特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

### ■火災予防上お守りいただきたい事項

- 1 火災の原因となりやすい場所（特にベット内）でご喫煙なさないでください。
- 2 その他火災の原因になるような行為をなさないでください。
- 3 ご到着後直ちに客室入口ドアの裏側に掲示してある避難経路、および各階の非常口をご確認ください。

### ■保安上お守りいただきたい事項

- 1 ご滞在中お部屋から出られる時は施錠をご確認ください。
- 2 ご在室中や特にご就寝の時はドアの内鍵、ドアチェーンをお掛けください。来訪者があったときは不用意に開扉なさらずにご確認ください。万一不審者と思われる場合は、直ちにフロントにご連絡ください。
- 3 ご訪問客と客室内でのご面会をご遠慮願います。

### ■貴重品、お預かり品のお取り扱いについて

- 1 お忘れ物、遺失物の処理は、法令に基づいてお取り扱いさせていただきます。
- 2 お預かり物の保管期間は、原則として下記のとおりとさせていただきます。
  - 洗濯物 3ヶ月
  - お忘れ物、落とし物 3ヶ月
  - クロークルームでのお預かり物 1ヶ月

### ■お支払について

- 1 料金の支払いは前会計にてお支払いいただきます。
- 2 小切手でのお支払および両替には応じかねますのでご了承ください。
- 3 ホテル内自動販売機のお買物代、航空券、列車の切符代、タクシー代、郵便切手代、マッサージ代、お荷物輸送料等のお立替は、お断りさせていただきます。



#### ■おやめいただきたい行為

- 1 ホテル内に他のお客様のご迷惑になるようなものをお持ち込みにならないでください。犬、猫、小鳥、その他の動物、発火または引火性のもの、悪臭を発するもの、その他法令で所持を禁じられているものを持ち込まないでください。
- 2 ホテル内で、とばくや風紀、治安を乱すような行為、他のお客様の迷惑になる様な言動はなさらないでください。
- 3 客室を営業行為などの宿泊以外の目的にご使用にならないでください。
- 4 ホテル内の施設、備品を所定の場所、用途以外にご使用にならないでください。また、施設、備品の現状を変更してご使用なさらないでください。
- 5 ホテルの外観を損なう様なものを窓際に陳列しないでください。
- 6 ホテル内で許可なく広告や宣伝物の配布や、物品の販売をしないでください。
- 7 廊下やロビーなどに所持品を放置なさらないでください。
- 8 未成年者のみのご宿泊は、特に保護者の許可のない限り、お断りさせていただきます。
- 9 不可抗力以外の事由により建造物、備品、その他の物品を損傷、汚染、或いは紛失させた場合は、相当額を弁償していただきます。
- 10 パジャマ、スリッパで廊下、ロビー等客室以外の施設をご利用なさらないでください。

## General Terms & Conditions for Accommodation Contract

### 【SCOPE OF APPLICATION】

#### Article 1

- 1 Contracts for Accommodation and related agreements to be entered into between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. And any particulars not provided for herein shall be governed by Laws and regulations and generally accepted practices.
- 2 In the case of when the Hotel has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

### 【APPLICATION FOR ACCOMMODATION CONTRACTS】

#### Article 2

- 1 A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall the Hotel of the following particulars:
  - (1) Name of the Guests (s);
  - (2) Date of accommodation and estimated time of arrival;
  - (3) Accommodation Charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the Attached Table No.1);
  - (4) Other particulars deemed necessary the Hotel;
- 2 In the case of when the Guest requests, during his stay, extension of the accommodation beyond the date in subparagraph(2)of the preceding Paragraph, it shall be regarded as an application for a new accommodation Contact at the time such request is made.

### 【CONCLUSION OF ACCOMMODATION CONTRACTS,ETC.】

#### Article 3

- 1 A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has accepted the application as stipulated in the preceding article. However, the same shall not apply when it has been proved that the Hotel has not accepted the application.
- 2 When a Contract for Accommodation has been concluded in accordance with the provisions of the preceding paragraph, the Guest is requested to pay an accommodation deposit fixed

by the Hotel Basic Accommodation Charges covering the Guest's entire period of stay(3days when the period of stay exceeds 3daysby the date specified by the Hotel.

- 3 The deposit shall be first used for the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6 and thirdly for the reparations under Article 18 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges as stated in Article 12.
- 4 When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalids, However the same shall apply only in the case of where the Guest is this informed by the Hotel when the period of payment of the deposit is specified.

#### 【SPECIAL CONTRACTS REQUIRING NO ACCOMMODATION DEPOSIT】

##### Article4

- 1 Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of preceding Article, the Hotel may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.
- 2 In the case of when the Hotel has not requested the payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding article or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

#### 【REFUSAL OF ACCOMMODATION CONTRACTS】

##### Article5

- 1 The Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases;
  - (1) When the application for accommodation does not conform to the provisions of these Terms and Conditions;
  - (2) When the Hotel is full booked and no room is available;
  - (3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to his accommodation;
  - (4) In the case of the guests can be deemed to fall from A to B.

- A The guest is a member of gang is associated with a gang or other violence-related organization or antisocial force
  - B The guest is associated with a gang or a corporation or organization controlled by a gang
- (5) The person intending to stay at the hotel verbally or behaviorally causes significant disturbance to other guests
  - (6) When the Guest seeking accommodation can be clearly detected as carrying an infectious disease;
  - (7) When the Hotel is requested to assume an unreasonable burden in regard to his accommodation;
  - (8) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, dysfunction of the facilities or other unavoidable causes;
  - (9) When the provisions of article 4 of AICHI metropolitan Ordinance are applicable;

#### 【RIGHT TO CANCEL ACCOMMODATION ¥CONTRACTS BY THE GUEST】

##### Article 6

- 1 The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by so notifying the Hotel.
- 2 In the case of when the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to causes for which the guest is liable(except in the case of when the Hotel has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the attached Table No.2.However,in the case of when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Gest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.
- 3 In the case of when the Guest does not appear by 10 pm of accommodation date (2hours after the expected time of arrive if the Hotel is notified of it) without an advance notice, the Hotel many regard the Accommodation Contract as being cancelled by the Guest.

#### 【RIGHT TO CANCEL ACCOMMODATION CONTRACTS BY THE HOTEL】

##### Article 7

- 1 The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases:
  - (1) When the Guest is deemed liable to conduct or has conducted him/herself in a

manner that would contravene the laws or act against the public order and good morals in regard to the accommodation;

- (2) When the Guest seeking accommodation is clearly determined to be carrying an infectious disease;
  - (3) When violent demands and/or actions are made or carried out, or burdens that exceed the scope of reasonable requests have been made, in relation to accommodations.
  - (4) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities and/or other causes of force majeure;
  - (5) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct him/herself in a manner that would cause serious annoyance to other guests or behaves in such manner due to heavy intoxication or other reasons (when prefectural ordinances are applicable); and
  - (6) When the Guest does not observe prohibited actions such as smoking in bed, mischief relative to the firefighting equipment and other prohibitions of the Use Regulations stipulated by the Hotel (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid the causing of fires).
  - (7) When a guest is an Organized Crime Group, a member of an Organized Crime Group or a party or other anti-social element related to such groups.
  - (8) When a guest is a corporation or other entity whose business activities are controlled by an Organized Crime Group or a member of an Organized Crime Group.
  - (9) When a guest is a corporation whose directors include persons corresponding to a member of an Organized Crime Group.
- 2 In the case where the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the preceding paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the Guest in the future for any of the services during the contractual period that were not received.

## 【REGISTRATION】

### Article 8

- 1 The guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of accommodation:
  - (1) Name, age, sex, address and occupation of the Guest(s);
  - (2) Except Japanese, nationality, passport number, port and date of entry in Japan;

- (3) Date and estimated time of departure;
  - (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel;
- 2 Guests are requested to prepay hotel charges in cash or credit card at check-in.
  - 3 If you intend to stay for week or longer, we may have to request you to present your identification card.

#### 【OCCUPANCY HOURS OF GUEST ROOMS】

##### Article 9

- 1 The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 3p.m. to 10a.m. the next morning. However, in the case of when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure.
- 2 The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph. In this case, extra charges shall be paid as follows. (Ref. Paragraph 1 of Article 18)

#### 【OBSERVANCE OF USE REGULATIONS】

##### Article 10

- 1 The Guest shall observe the Use Regulation established by the Hotel, which are posted within the premises of the Hotel.

#### 【BUSINESS HOURS】

##### Article 11

- 1 The business hours of the main facilities, etc. of the Hotel are as follows, and those of other facilities, etc. shall be notified in detail by brochures as provided. Notices displayed in each place, service directories in guest rooms and others.
  - A Closing time 24 hours open.
  - B Front service 24 hours open.
- 2 The business hours specified in the preceding Paragraph are subject to temporary changes due to unavoidable causes of the Hotel, in such a case, the Guest shall be informed by appropriate means.
- 3 The lessee shall pay in advance. If he/she fails to pay (rent and/or utilities) his or her key card will automatically be rendered inoperative by computer. Should there be no contact from the lessee within two days of this event, the lease agreement will be considered voided, and in which case all property in the room will be removed to a warehouse

appointed by the lessor. Property will be held for a period of one month. Should items remain unclaimed.

#### 【PAYMENT OF ACCOMMODATION CHARGES】

##### Article12

- 1 Hotel and other payable by guests will be itemized and determined according to Schedule1. These charges are to be paid in cash or credit card. Payment by traveler's check, lodging coupon or any other non-cash medium is not acceptable.
- 2 Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for him by the Hotel and are at his disposal.

#### 【LIABILITIES OF THE HOTEL】

##### Article 13

- 1 The Hotel shall compensate the Guest for the damage if the Hotel has caused such damage to the Guest in the fulfilment or the nonfulfillment of the Accommodation Contract or related agreements. However, the same shall not apply in case when such damage has been caused due to reasons for which the Hotel is not liable.
- 2 The Hotel is covered by the Hotel liability insurance in order to deal with unexpected fire and other disasters.
- 3 The Hotel will not be responsible for any trouble which may result from the loss of the Guest room card key.

#### 【HANDLING WHEN UNABLE TO PROVIDE CONTRACTED ROOMS】

##### Article14

- 1 The Hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable with the consent of the Guest.
- 2 When arrangement of other accommodation cannot be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be applied to the reparations. However, when the Hotel cannot provide accommodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.



## 【HANDLING OF DEPOSITED ARTICLES】

### Article 15

- 1 The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused to the goods, cash or valuables deposited at the front desk by the Guest, except in the case of when this has occurred due to causes of force majeure. However, for cash and valuables, when the hotel has requested the Guest to report its kind and value but the Guest has failed to do so, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 50,000yen.
- 2 The Hotel shall not be liable to the Guest for any loss, breakage or other damage which may be sustained by the goods, cash or valuables which are brought into the premises of the Hotel by the Guest but are not deposited at the front desk unless such damage is caused by intention or gross negligence on the part of the Hotel.

## 【CUSTODY OF BAGGAGE AND BELONGS OF THE GUEST】

### Article 16

- 1 When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before his arrival, the Hotel shall be liable to keep it only in the case of when such a request has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at the front desk at the time of his check-in.
- 2 When the baggage or belongings of the Guest is found Left after his check-out, and the ownership of the article is confirmed, the Hotel shall inform the owner of the article left and ask further instructions. When no instruction is given to the Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, the Hotel shall keep the article for 7days including the day it is found, and after this period, the Hotel shall turn it over to the nearest police station.
- 3 The Hotels liability in regard to the custody of the Guests baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 0 of the preceding Article in the case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 2 of the same Article in the case of Paragraph 2.

## 【LIABLITY OF THE GUEST】

### Article 17

- 1 The Guest shall compensate the Hotel for the damage caused through intention or negligence on the part of the Guest.

[Attached Table No.1]

Accommodation Charges, etc. (Ref. Paragraph 1, Article 2, and Paragraph 1, Article 12)

	Total amount to be paid by the Guest
Accommodation Charges	Basic accommodation Charge (Room charge)
Extra Charges	Other Facilities Charge
Tax	Consumption tax(National tax)

(Remarks) The Basic Accommodation Charge is indicated as a tariff at the Front Desk.

[Attached Table No.2]

Cancellation Charge for Hotels (Ref. Paragraph 2, Article 6)

Date When Cancellation of Contract is notified	Contracted Number of Guests	
	Individual	Group
	1 to 9	10 and more
No Show	100%	100%
Accommodation Day	80%	80%
1Day Prior to Accommodation	20%	20%
2Day Prior to Accommodation		10%

※1 The percentages signify the rate of cancellation charge to the Basic Accommodation Charges.

※2 When the number of days contracted is shortened, cancellation charge for its first day shall be paid by the Guest regardless of the number of days shortened.